

発達障害専門プログラムに参加してみませんか？

【ご案内】

このプログラムは、昭和大学発達障害医療研究所で開発された発達障害の方向けの専門プログラムです。テキストを使いながら、職場や日常生活での困り事や工夫していることを話し、コミュニケーションの練習や自分自身についての理解を深めていきます。

当院では、これまで昭和大学発達障害医療研究所の研究協力医療機関として実施してきましたが、2018年4月より、診療報酬が改訂され、本プログラムの運用が精神科医療の中で可能となり、北海道では当院が先駆けて実施することとなりました。

【プログラムの内容】

- ① コミュニケーションの練習
(会話、頼みごとをする、断る、自己主張など)
- ② ディスカッション
(疾病理解、対処法の検討、周囲への伝え方など)
- ③ 心理教育
(感情コントロール、ストレスについて、社会資源の活用)

【プログラムの流れ(例)】

- ・ウォーミングアップ 20分
- ・レクチャー、グループワーク 90分
- ・休憩 20分
- ・まとめ 20分

【対象】 発達障害および発達障害疑いで、現在心療内科、精神科に通院中の方。(主治医にご相談の上お申し込み下さい) 通院されていない方は、ご相談ください。事前に医師の診察が必要となります。下記日程で原則20回全てに参加できる方が対象です。就労中、求職活動中は問いません。

【実施日】 毎週土曜日 13:00~16:00

【場所】 さっぽろ駅前クリニック 発達障害ワークサポートプラザ
(札幌市中央区北4条西4丁目 MMS 札幌駅前ビル 6階)

【期間】 令和4年10月1日~ 令和5年3月4日まで 計20回のセッション

【定員】 8~10名 (定員に達し次第そのクールの募集は締め切ります)

【費用】 保険診療内の費用がかかります。自立支援医療を使われると1割負担となりますので、申請をお勧めします。(目安として自己負担3割で1回約1860円、自己負担1割で1回約620円)
※状況によって、若干の料金の変動がございます。

【参加登録について】

参加をご希望される方は、下記担当者へお問い合わせください。
参加申し込み用紙(兼参加同意書)提出後、担当者より連絡させていただきます。
当院の患者様以外で参加を希望される方は手続きに時間を要しますのでお早めにご連絡をください。※状況によって参加をお断りすることがあります。

【お問い合わせ】

さっぽろ駅前クリニック 発達障害ワークサポートプラザ

TEL; 011-223-0556 FAX; 011-223-0557 担当: 大束順子(看護師) 小笠原利子(看護師)



発達障害専門プログラム説明会について

2022年7月吉日

【ご案内】

このプログラムは、昭和大学発達障害医療研究所で開発された発達障害の方向けの専門プログラムです。テキストを使いながら、職場や日常生活での困り事や工夫していることを話し、コミュニケーションの練習や自分自身についての理解を深めていきます。

当院では、これまで昭和大学発達障害医療研究所の研究協力医療機関として実施してきましたが、2018年4月より、診療報酬が改訂され、本プログラムの運用が精神科医療の中で可能となり、北海道では当院が先駆けて実施することとなりました。

2022年10月1日より、新クールに参加される方の募集を行います。それに伴い、説明会と個別相談会を実施いたします。是非、参加をご検討ください。

日時： 令和4年8月6日（土）、9月3日（土） 10時30分～11時30分

場所： さっぽろ駅前クリニック 発達障害ワークサポートプラザ 療法室中
(〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1 MMS札幌駅前ビル6階)

対象： 現在就労中または、就労予定の方。及び就学中の方で成人発達障害支援プログラムに参加を考えている方。
そのご家族、支援者、学校、職場関係者の方

参加申込： 事前にお電話にてお申し込み下さい

申し込み先： 011-223-0556（さっぽろ駅前クリニック）

担当： 小笠原

